

AOIデイサービスセンター新川 サービスコード・利用料金表

◎基本負担額(通常規模型3時間以上5時間未満) ※平成27年8月ご利用分より適用

介護度	基本サービス 利用単位数 (1回分)	個別機能 訓練加算II (1日当たり)	地域加算	利用料金 (1日分)	利用料一割 負担分	利用料二割 負担分
サービスコード	152241	サービスコード 155052 56単位	10.27	4,477円	448円	896円
要介護1	380単位					
サービスコード	152242					
要介護2	436単位					
サービスコード	152243					
要介護3	493単位					
サービスコード	152244					
要介護4	548単位					
サービスコード	152245			6,788円	679円	1,358円
要介護5	605単位					

◎基本負担額

介護度	基本サービス 利用単位数 (1ヶ月)	運動器機能 向上加算 (1ヶ月)	地域加算	利用料金 (1ヶ月)	利用料一割 負担分	利用料二割 負担分
サービスコード	651111	サービスコード 655002 225単位	10.27	19,225円	1,923円	3,845円
要支援1	1,647単位					
サービスコード	651121					
要支援2	3,377単位					

総合事業について

介護度	基本サービス 利用単位数 (1ヶ月)	通所介護相当 サービス 運動器機能 向上加算 (1ヶ月)	地域加算	利用料金 (1ヶ月)	利用料一割 負担分	利用料二割 負担分
サービスコード	A51111	サービスコード A55002 225単位	10.27	19,225円	1,923円	3,845円
要支援1	1,647単位					
サービスコード	A51121					
要支援2	3,377単位					

◎地域加算について

所定の単位数に地域加算を乗じたものが介護保険利用料となります。
そのうちの1割分がご本人様負担となります。

◎個別機能訓練加算(II)について

要介護のお客様は個別機能訓練加算(II)として56単位/日が加算されます。

◎運動器機能向上加算について

要支援・事業対象者のお客様は運動器機能向上加算として225単位/月が加算されます。

◎要支援のお客様は介護保険上、月額利用料となっております。

月に1回でも利用があると所定の金額が発生します。

◎介護保険適用額は端数処理により、実際の請求額が若干異なる場合がございます。

事業所番号

2274207311

体験申込書

申込日：平成 年 月 日

支援事業所名		TEL	
担当者名		FAX	

体験希望日	第1希望	月 日 () 午前・午後	送 迎	希望する・希望しない
	第2希望	月 日 () 午前・午後	送 迎	希望する・希望しない

利用者基本情報	ふりがな 利用者氏名		男・女	生年月日	明治・大正・昭和 年 月 日 歳	
	住所	〒				
	電話番号	自宅・携帯				
	介護認定	要支援 1 2 要介護 1 2 3 4 5 更新中・区変中・申請中				
	身体状況	移動	独歩・手引き・杖・シルバーカー・歩行器・車椅子			
			自立・見守り・一部介助・全介助			
	排泄	自立・見守り・一部介助・全介助				
		リハパン・オムツ・パット (有・無)				
	現病歴					
	既往歴					
感染症	無・不明・有 ⇒ ()					
利用中の服薬	無・有 ()					
緊急連絡先	様 続柄 ()	電話番号	①			
			②			

【病歴についての留意点・特記事項など】



AOI デイサービスセンター新川

〒422-8064 静岡県駿河区新川2丁目5-35

TEL: 054-269-4774 FAX: 054-269-4773

高齢者向け運動プログラム開発

AOI (静岡市清水区)

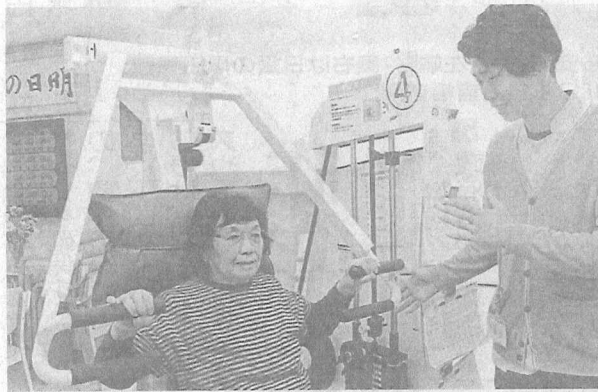
金属・樹脂製品塗装、部品組立などの製造業から参入した介護部門で、地元大学と共同で介護予防などの運動プログラムの開発に取り組み、利用者の健康維持や体力アップに主眼を置いた自立支援型デイサービスを運営している。

最新の医療用リハビリマシン6台を各施設に導入し、地元病院との提携や理学療法士らによる科学的な指導を展開している。2015年には常葉

創造企業 しずおか

介護予防へ産学連携

経済 しずおか



専用マシンと理学療法士の個別指導で利用者の健康維持を図る＝静岡市葵区のAOIデイサービスセンター千代田



森正州社長(59) 設立50年を機に市場拡大が見込める介護分野に参入した。地域社会に貢献しながら、新しい収益の柱に育てたい。事業分野は違っても品質、サービス力が大切なのは製造業と同じ。独自のトレーニングプログラム開発のほか、「カフェタイム」の導入など利用者が効果と楽しみを感じる交流の場を積極的に提供していく。

大臨床教育センターと高年齢者向けの運動プログラムを結び、筋力、柔軟性、俊敏性などの運動能力を大臨検証しながら、要支援・要介護者の身体能力に

よく「自分でできる(基礎体力)」を取り戻すことが目標だ。

高齢化社会のさらなる進展を見据え、団塊世代などをターゲットにした介護予防事業も計画中。

元気に体を動かすことのできる「健康寿命」を延ばすため、デイサービスが稼働していない時間帯を活用した一般向け運動プログラムのサービス提供も視野に入れる。

◇会社概要 1963年に塗装工業として設立。2012年に商号を変更し、13年に介護事業をスタートした。従業員約40人。静岡市清水区桶